

日本鉄鋼協会記事

理 事 会

第5回理事会 開催日: 7月15日. 出席者: 藤本会長
他 41 名.

会議事項

1. 編集委員委嘱の件

下記のとおり委嘱することを決定.

井形 直弘(欧文)	田中 良平(和文, 講演)
池田 義孝(講演, 出版)	高橋 俊雄(講演, 出版)
稲垣 憲利(和文, 欧文)	中川 龍一(講演, 出版)
氏家 信久(欧文)	中野 弘一(講演, 出版)
岡部 俠児(欧文, 講演)	中村 昌平(和文)
大谷 正康(欧文)	中山 忠行(和文, 講演)
鎗木 俊郎(和文, 講演)	原 善四郎(講演, 出版)
小大丸胤男(和文, 講演)	不破 祐(欧文)
後藤 和弘(欧文)	藤田 利夫(講演)
阪部喜代三(和文, 講演)	藤巻 弘昭(和文)
沢 繁樹(和文, 講演)	細井 祐三(欧文)
下川 敬治(講演)	三村 滋(欧文, 講演)
周藤 悦郎(講演, 出版)	山崎 道夫(欧文)
鈴木 正敏(欧文, 講演)	吉谷 豊(和文)
	若松 茂雄(和文, 講演, 出版)

2. 研究委員委嘱の件

内山郁君(金材技研)を委嘱することに決定.

3. 企画委員委嘱の件

甲斐幹君(八幡製鉄)を委嘱することを決定.

4. 共同研究会に原子力部会設置の件

設置することを決定.

5. 共同研究会調査部会長交代の件

木寺淳君を解嘱し, 石渡鷹雄君に委嘱することを決定.

企 画 委 員 会

第5回企画委員会 開催日: 7月11日. 出席者: 吉崎
委員長, 他 16 名.

会議事項

1. 昭和 43 年秋の叙勲候補者推薦の件

松下長久君(元日本鋼管副社長, 本会前会長)を本会より推薦することを企画委員会として決定.

2. 日本学術会議第8期会員選挙候補(地方区)推薦の件

近畿地方区 岡田 実君(大阪大学学長)

中部地方区 佐野幸吉君(名古屋大学教授教養部長)

を推薦することを企画委員会として決定.

3. 共同研究会に原子力部会設置の件

設置することを承認.

編 集 委 員 会

第6回和文会誌分科会 開催日: 8月9日. 出席者:
荒木主査, 他 14 名.

会議事項

1. 論文審査報告

9 件の報告があり, 掲載可 3 件, 一部修正のち掲載可
5 件, 返却 1 件.

2. 委員推薦原稿について

技術資料 4 件, 解説 1 件を依頼することになった.

3. 第54年第12号(10月号)掲載論文について

論文 13 件を選定した.

4. 原稿用紙について

従来の原稿用紙の在庫が少なくなつたのでより使いや
すい形に改めることになり検討の結果 B 5 版から A 4 版
にし, 行間, 余白を十分にとつた形にした.

第6回欧文会誌分科会 開催日: 8月12日. 出席者:
橋口主査, 他 16 名.

会議事項

1. 8 件の論文について審査報告がなされた.

2. 投稿勧誘論文 4 件の勧誘が決定した.

3. Trams ISIJ 8 巻 6 号掲載の索引は, A 頁を除い
たすべてを頁順にならべた総目次と著者の Name Index
という形にすることになった.

第5回出版分科会 開催日: 8月8日. 出席者: 佐藤
主査, 他 14 名.

会議事項

1. 「鋼の熱処理」について

入稿状況について丸善より報告があり, 次回「鋼の熱
処理委員会」も兼ねて開催することになった.

2. 「鉄鋼製造法」企画について

「鉄鋼製造法」の方針, 目次などについて検討した.

第5回講演大会分科会 開催日: 7月29日. 出席者:
草川主査, 他 28 名.

会議事項

1. 講演プログラム編成について

(1) 会場数	8 会場
(2) 講演数	345 件 (討論講演を含む)
製 鉄	70 件
製 鋼	83 件
加 工	22 件
性 質	146 件
討論会	24 件

以上のプログラム編成がなされ, それと同時に講演座
長案および会場の割当てを行なつた.

第6回講演大会分科会 開催日: 8月27日. 出席者:
草川主査, 他 18 名.

会議事項

1. 第77回講演大会討論会テーマは次のように決定し
た旨報告があつた.

(1) 製鉄 焼結鉱およびペレットの焼結機構

座長 三本木貢治君

(2) 製鋼 溶鋼の減圧下における反応

座長 松下 幸雄君

(3) 性質 鉄鋼の格子欠陥

座長 橋口 隆吉君

鋼中の炭窒化物の抽出について

座長 今井勇之進君

加工関係のものは次回までに決定。

2. 第76回大会「座長へのお願い」について

大会第1日目 12時より座長懇談会を開催することとなつた。

3. 講演分類について

田中委員より説明があり討議されたが、次回さらに検討することとなつた。

標準化委員会

第2回 JIS スーパーフィシャルロックウエル硬さ試験方法原案作成分科会 開催日: 7月25日. 出席者: 吉沢主査, 他 22 名.

会議事項

スーパーフィシャルロックウエルかたさ15 t, 30 t, 45 t の試験方法, 試験機, 基準片について原案を作成することとした. 現行の JIS ロックウエルかたさ試験方法試験機, 基準片および ISO の規定を参考として, 問題点の検討を行い, 素案を作成した. 次回は, その素案の

検討を行なう.

鉄鋼基礎共同研究会

転位論グループ

第19回連絡会 開催日: 8月5日. 出席者: 橋口世話人, 他 5 名.

会議事項

1. 第9回運営委員会の決定により従来の転位論グループの名称を転位論部会と変更することになった.

2. 各委員会の研究発表

a) 橋口世話人

本年7月8~11日にかけて Harwell にて開催された「転位と点欠陥の相互作用に関するシンポジウム」に発表した論文「The Interactions between Dislocation and Impurity Atoms as Observed by Internal Friction in Iron」について説明がありその後討論が行なわれた.

b) 高村委員

秋季講演大会の鉄鋼の格子欠陥に関する討論会に同委員より発表予定の「鉄鋼中の点欠陥に関する未解決問題」につき発表があり意見の交換が行なわれた.

c) 次回会議 11月18日に京都で開催の予定.